

各位

業界最低水準の運用コストを目指す PayPay投信 米国株式インデックスファンド（仮称） 来春設定予定

当社は、新ファンド「PayPay投信 米国株式インデックスファンド（仮称）」の設定を来春に予定しております。当ファンドは「PayPay投信インデックスファンドシリーズ」の第3弾であり、顧客本位の業務運営に沿ったファンドを提供すべく、業界最低水準の運用コストを目指しております。詳細・販路等につきましては、順次アナウンスして参りたいと考えております。

「PayPay投信 米国株式インデックスファンド（仮称）」の特徴

- 購入時手数料0円。業界最低水準の運用コストを目指します。
- インデックス運用のファンドシリーズの第3弾です。
- 指数構築過程において透明性の高いインデックスに連動する、大型株及び中型株を中心とした米国株式に投資します。

「おカネに働いてもらう楽しさをすべての人に知ってもらいたい」という思いを日本中の方にお届けするために、引き続き、運用成績の向上とおお客様の長期的な資産形成をサポートする質の高いサービスの提供に励む所存です。今後とも一層のご支援とご指導のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

PayPayアセットマネジメント株式会社

サポートダイヤル：0120-580-446

（受付時間：午前9時～午後5時（土日祝・年末年始除く））

メールアドレス：info@paypay-am.co.jp

当資料はPayPayアセットマネジメント株式会社が作成したものです。当商品は未だ設定されておらず、将来的に設定されない可能性もあります。

【投資信託に係る重要事項】

■ 投資信託の主なリスク

投資信託は、主に国内外の株式や債券、その他の有価証券等を投資対象としますので、組入有価証券等の価格の下落や、組入有価証券等の発行会社の倒産や財務状況の悪化、また外貨建資産に投資する場合には為替の変動等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投

資本金を割り込むことがあります。投資信託は預貯金とは異なります。運用の結果としてファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者の皆様に帰属します。

又、投資信託は、投資対象資産の種類や投資制限、投資市場、投資対象国などが異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては目論見書や契約締結前交付書面等をよくご覧下さい。

■ 投資信託においてお客様にご負担いただく主な費用

申込み時に直接ご負担いただく費用	
申込手数料	取得価額に3.85%（税抜3.50%）を乗じて得た額を上限とします。
換金時に直接ご負担いただく費用	
信託財産留保額	基準価額に0.3%を乗じて得た額を上限とします。
ファンドの保有時に間接的にご負担いただく費用	
信託報酬	ファンドの純資産総額に年1.815%（税抜年1.65%）の率を乗じて得た額を上限とします。

※一部のファンドについては、運用成果等に応じて実績報酬をご負担頂く場合があります。

※ファンド・オブ・ファンズの場合は、ファンドの投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。

・ その他の費用

上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。

※その他の費用については、運用状況等により変動しますので、事前に料率、上限額等を示すことができません。

《ご注意》

上記のリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、当社が運用する公募投資信託のうち、徴収する夫々の費用における最高の料率を記載しております。手数料の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。投資信託に係るリスクや費用は、夫々の投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく目論見書や契約締結前交付書面をご覧下さい。